

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
母性看護学概論	1年次 後期	必修	講義	1単位（15時間）	明地 由紀子 ※
授 業 概 要					
母性について身体的、心理・社会的特性を学ぶと同時に、母性看護の対象を取り巻く現状と看護の特徴について知る。また、リプロダクティブ・ヘルズの視点から性を取り巻く現状・課題について考えていく。					
到 達 目 標					
1. 母性の概念の理解を通して、母性看護について述べる。 2. 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状について説明する。 3. 男性・女性の生殖器及び性機能を通して、セクシュアリティに関する概念について説明する。 4. 女性とリプロダクティブ・ヘルス/ライツの課題について説明する。					
実務経験のある教員					
明地 由紀子： 助産師として病院での臨床経験を踏まえ、対象がおかれている現状と母性看護の意義について講義する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-8	1. 母性の概念と母性看護の特徴 1) 母性の概念 2) 母性看護の対象及び母性看護の特徴 2. 母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状 1) 母子保健統計からみた動向 2) 法的整備 母子保健・母体保護法・児童福祉法・労働基準法等 3. 男性・女性の生殖器及び性機能とセクシュアリティ 1) 男性・女性の生殖器の形態と性機能の特徴 2) 性の多様性 4. 女性とリプロダクティブ・ヘルス/ライツの課題 1) リプロダクティブ・ヘルスとは 2) 女性とリプロダクティブ・ヘルス/ライツの課題とは				明地 由紀子 ※
学 習 方 法					
講義やグループ演習方式で行う。限られた時間で母性看護を概観するため継続的な自己学習が必要である。そのため、普段から母性を取り巻く環境や問題に関心を持つことが望ましい。					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔1〕 母性看護学概論 森 恵美 他 医学書院					